

JAISS

第21回 研究大会 プログラム

開催日：2012年11月17日（土）

受付開始：午前 9時30分

開 会：午前 10時00分

会 場：東京大学 本郷キャンパス
教育学部 1階 156教室

ごあいさつ

日本国際秘書学会会長 北垣 日出子

1992年にビジネス社会の国際化・情報化に対応する実務教育の必要性から誕生した日本国際秘書学会は、本年、設立20周年を迎えました。これも偏に、学会設立を決意された先学の熱い思いとご尽力、会員皆様の教育・研究への熱意とご貢献、関係各位の温かいご支援とご協力の賜物と、心より感謝申し上げます。

本学会が設立された1992年当時は、短期大学に秘書科や秘書専攻が続々と設立され、秘書教育が全盛期を迎える頃でした。この20年間に世の中は大きく変化し、秘書教育の主たる場であった短期大学の閉鎖が相つぎ、それに伴い現在は、残念ながら、秘書教育・研究に以前ほどの活気が見られなくなっております。

このような情勢に鑑み、設立20周年を迎える本大会は、「秘書教育と秘書研究の回顧と展望」というテーマのもとに、本学会の使命と役割を再考する機会にいたしたく、シンポジウムを計画いたしました。基調講演には、本学会の設立に深く関わられ、長年にわたり学会に大きく貢献された西澤真紀子前会長を講師にお迎えし、「秘書研究と秘書教育の課題—JAISSの使命」と題してご講演いただきます。基調講演に引き続き、各界を代表する3名の講師による秘書をテーマにした示唆に富んだ講演会を企画いたしております。20周年の節目を機に、今後を見据え今後の活動を考える機会にいたしたく存じます。

本年の研究大会は、金子章予委員長のもと、東京大学のキャンパスで開催いたします。ランチタイムには、多くの賢人が青春時代を過ごしたキャンパスの散策などお楽しみくださいませ。学会員はじめ、このテーマにご関心をおもちの多くの方々のご参加をお待ち申し上げます。

日本国際秘書学会

第21回研究大会委員会／東日本支部

シンポジウム「JAISS 20周年記念シンポジウム —秘書研究と秘書教育の回顧と展望—

講師紹介

<基調講演>

■ 西澤 眞紀子 (にしざわ・まきこ) 氏「秘書研究と秘書教育の課題—JAISSの使命」
(大阪学院大学経済学部教授、JAISS 前会長)

日本国際秘書学会の設立発起人の主要メンバーとして設立準備にあたり、設立後は理事兼事務局長、副会長、会長として、長年にわたり学会運営に携わる。

企業において会長兼社長の秘書を経験後、1983年に短期大学で秘書の研究教育を開始。現在は、大学で労働法・労働経済論・キャリア形成論を研究教育の傍ら、社会人のキャリア教育、とくに中級以上の秘書のキャリア形成に力を注いでいる。

<講演>

■ 大山 まり子 (おおやま・まりこ) 氏「秘書が大切にすべきもの」
(プルデンシャル生命保険株式会社 多様化推進チーム マネジャー)

外資系航空会社、電気電子部品メーカーなどの役員秘書、社長秘書を約20年経験した後、1999年にプルデンシャル生命保険に会長秘書として入社。2008年の定年まで会長秘書、役員室長、常勤監査役を勤める。定年後、新たに創設された“多様化推進チーム”の担当として社内の多様化推進に携わり、現在に至る。日本秘書協会会員、CBSタイトルホルダー、キャリアアドバイザー(CDA)、精神対話士資格保有。

■ 鈴木 博人 (すずき・ひろと) 氏「戦略としての秘書」
(西武文理大学サービス経営学部教授、『日経ベンチャー』元編集長)

慶應義塾大学経済学部卒業後、日本経済新聞社入社。日本経済新聞社にて編集局流通経済部、産業部記者を経て、1994年より産業部次長。以後、中堅・ベンチャー企業部・産業部編集委員などを経て2008年日本経済新聞社を退社。その間、テレビ東京、日経BP社(「日経ベンチャー」副編集長、編集長)に出向し、とくに中堅企業を中心とし日本全国に経営者に直接インタビューを行うなど、企業経営実態のエキスパート。2008年より西武文理大学教授。

■ 大津 洋子 (おおつ・ようこ) 氏「秘書研究が実践の場に貢献できること」
(名古屋学芸大学短期大学部名誉教授、JAISS 副会長・学術研究統括担当理事)

1987年愛知女子短期大学(現名古屋学芸大学短期大学部)専任講師、助教授を経て、1999年経営学科教授。その間、国際秘書コースの設置および企画運営に携わる。2006年4月より短期大学部長・学生部長併任。2005年～2010年度学校法人中西学園評議員。2005年度～2010年度愛知県教科用図書選定審議会委員。2011年3月退職。経済学博士(名古屋大学)。

<コメンテーター>

■ 北垣 日出子 (きたがき・ひでこ) 氏
(日本橋学館大学学長・教授、JAISS 会長)

日本てんかん学会会長秘書、津田塾大学学長秘書を務めた後、1990年に日本橋女学館短期大学で専任講師、その後助教授として国際秘書教育に当たる。短期大学の四年制大学への移行に伴い、2004年に日本橋学館大学教授となり、2012年4月より学長に就任。

日本国際秘書学会には設立時より加入し、副会長を経て、2007年より会長に就任、現在に至る。

研究大会プログラム

09:30～10:00	受 付
10:00～10:10	会長・大会委員長あいさつ 総合司会 島田 眞美
10:10～11:00	総 会 分科会活動報告 報告者 高橋 眞知子（秘書事例研究会 幹事）
11:10～11:40	研究報告Ⅰ「イノベーションを起こす組織における秘書の役割」 報告者 姜 春花（立教大学大学院） 司 会 伊勢坊 綾（東京大学大学院）
11:40～12:10	研究報告Ⅱ「秘書の歴史的考察—商家を支える秘書的役割」 報告者 平田 祐子（大阪国際大学短期大学部） 司 会 飯塚 淳（日本放送協会）
12:10～13:30	昼 食（理事会）
13:30～13:55	研究報告Ⅲ「F. パーソンの職業教育—インターンシップの原型」 報告者 森 久子（東京家政大学） 司 会 高橋 眞知子（常磐短期大学）
14:00～17:45	<p style="text-align: center;">「JAISS 20周年記念シンポジウム —秘書研究と秘書教育の回顧と展望—</p> <p style="text-align: right;">コーディネータ 金子 章 予（西武文理大学）</p> <p>〈基調講演〉（14:00～15:15） 「秘書研究と秘書教育の課題—JAISS の使命」 西澤 眞紀子氏（大阪学院大学教授・JAISS 前会長）</p> <p>〈講演〉（15:15～16:40） 講演Ⅰ「秘書が大切にすべきもの」 大山 まり子氏（プルデンシャル生命保険株式会社 多様化推進チーム マネージャー）</p> <p>講演Ⅱ「戦略としての秘書」 鈴木 博 人氏（西武文理大学教授・『日経ベンチャー』元編集長）</p> <p>講演Ⅲ「秘書研究が実践の場に貢献できること」 大津 洋 子氏（名古屋学芸大学短期大学部名誉教授・ JAISS 副会長）</p> <p style="text-align: center;">*** コーヒーブレイク ***</p> <p>〈質問への応答とディスカッション〉（16:55～17:30） 〈総括〉（17:30～17:45） コメンテータによるコメント （北垣 日出子氏：日本橋学館大学学長・JAISS 会長）</p>
18:00～19:30	懇 親 会 UT カフェ（会場より徒歩1分） 司会 藤井 杏子

